

お知らせ

1. 平成23 (2011) 年度・公開実習予定

(合津マリンステーション)

(1)「ヤドカリの殻交換実習」(合津マリンステーション)・「干潟観察会」(上天草市永浦干潟)・「海蛸観察会」(上天草市樋合海岸)を上天草市と共催で、7～8月に実施します(日時は未定)。

「ヤドカリの殻交換実習」は、ヤドカリの貝殻の奪い合いを簡単な実験で調べます。「干潟観察会」は、ハクセンシオマネキなどのカニ類の行動を観察します。「海蛸観察会」は、夜の海岸で神秘的に光る海蛸を採集します。詳細は、合津マリンステーション(0969-56-0277)または天草ビジターセンター(0969-56-3665)にお問い合わせ下さい。

(2)「公開臨海実習：行動生態学実習」

(大学間単位互換実習)

8月23日(火)～29日(月)(6泊7日、合津マリンステーションに宿泊)。

大学生対象。

ハクセンシオマネキとヤドカリ類の行動生態学の講義と実習(野外観察、室内実験)を行います。単位認定については各大学の事務で確認して下さい。募集人員は12名。

なお、合津マリンステーションまでの交通や実習の詳細は、HP(<http://www.geocities.jp/henmiy21/>)で確認できます。

2. 第9回熊本大学沿岸域環境科学

教育研究センター講演会を開催します。

タイトル：沿岸域環境科学の最前線～基礎研究から保全・再生・防災まで～

日時：2011年3月19日(土) 13:00～17:00

会場：熊本大学工学部百周年記念館

熊本市黒髪2-39-1(熊本大学黒髪南地区)

会費：無料

○開会13:00～13:05

挨拶 嶋田 純(沿岸域環境科学教育研究センター長)

○講演(講演25分、質疑5分)

・13:10～13:40

「沿岸海域環境再生への技術体系

～有明・八代海を例として～」

滝川 清(水・地圏環境科学分野 教授)

・13:40～14:10

「熊本港沖での底泥輸送に関する現地観測」

中川 康之(沿岸域社会計画学分野 客員准教授)

・14:10～14:40

「音響システムによる有明海調査の紹介」

秋元 和實(水・地圏環境科学分野 准教授)

・14:40～15:00 休憩(20分)

・15:00～15:30

「有明海・八代海の生物多様性とその保全」

逸見 泰久(生物資源循環系解析学分野 教授)

・15:30～16:00

「塩生植物ハママツナの遺伝的多様性解析」

瀧尾 進(生物資源保全・開発学分野 教授)

・16:00～16:30

「八代海湾奥部における小型底生生物群集の季節変動とその要因」

嶋永 元裕(生物資源循環系解析学分野 准教授)

・16:30～17:00

「泥質干潟再生の重要性

～シギの餌の観点から～」

桑江朝比呂(沿岸域社会計画学分野 客員教授)

○閉会 17:00

○司会進行 滝川 清

お問い合わせ：熊本大学教育研究推進部

自然科学系事務ユニット

研究センター支援担当

TEL：096-342-3143(直通)

3. むつごろう通信への投稿を歓迎します

むつごろう通信にご提供いただいた記事・写真を掲載します。原稿は400字程度の平易な文章で書き、写真には30字以内の説明をつけてください。

秋元和實(akimoto@sci.kumamoto-u.ac.jp)、または滝川 清(taki2328@kumamoto-u.ac.jp)までお送りください。編集で手を加えることもありますが、ご了承ください。

連絡先：〒860-8555 熊本市黒髪2丁目39番1号

熊本大学沿岸域環境科学教育研究センター

事務連絡先：熊本大学教育研究推進部自然科学系事務U

TEL：096(342)3143 FAX：096(342)3010

HP：<http://engan.kumamoto-u.ac.jp/index.html>
